

R7年度中期アクションプラン（基礎・材料・共通部門）

長期戦略	中期アクションプラン	目的	優先度	2025	2026	2027
長期戦略②：『場』の拡大・融合	ジュニア向け学会参加コンテンツ導入	➤ 将来の電気学会 学生員（卒業後の正員）になる可能性ある人材の確保	高	ジュニア向けA部門ホームページの拡充 活動紹介	ジュニア層のA部門への招待（オンラインコンテンツ、こども工作教室など） アンケートなど ジュニア層からの意見収集 親会員の増加策推進	
長期戦略②：『場』の拡大・融合	若手チャプター活動	➤ 部門，分野の垣根を超えた若手研究者間のネットワーク構築	高	部門大会とは異なる若手イベントの開催 web 会議ツールを用いたオンライン交流会 合同研究会における若手チャプタ企画セッション（特別講演会，交流会）		

R7年度中期アクションプラン（基礎・材料・共通部門）

長期戦略	中期アクションプラン	目的	優先度	2025	2026	2027
長期戦略①：『場』の活性化・魅力向上	A部門大会の国際化と多様化	▶ アジア（韓国，中国，インド，東南アジア諸国など）における部門ならびに電気学会のプレゼンス向上 ▶ アジア各国のA部門大会に類する会議で優秀な発表をした学生を相互に派遣する交換プログラムの制定 ▶ 4年目に国際会議化をする（前倒しも検討する） ▶ SSH(スーパーサイエンスハイスクール)発表の拡充 ▶ 他部門との部門間連携セッションの推進	高	アジアからA部門大会へ研究者招待 		
					A部門英文ホームページの拡充 	
					部門間連携セッションの推進 	
						優秀な発表者(学生)の交換プログラム導入 
長期戦略①：『場』の活性化・魅力向上	A部門大会の活性化・魅力向上	▶ ハイブリッド開催の一部導入 ▶ 若手チャプターによる企画の拡大 ▶ YPCの活性化（若手同士の採点導入など） ▶ 入会キャンペーンの充実 ▶ 企業展示の導入と拡充（企業・学生間イベントの推進）	中	可能なものから順次実施 		
長期戦略①：『場』の活性化・魅力向上	研究会の活性化・魅力向上	▶ ハイブリッド開催の定常化 ▶ 非会員学生への参加費補填 ▶ 研究会論文ページ数の柔軟化 ▶ 研究会論文募集・開催案内の部門HPへの掲載	中	可能なものから順次実施 		

R7年度中期アクションプラン（基礎・材料・共通部門）

長期戦略	中期アクションプラン	目的	優先度	2025	2026	2027
長期戦略②：『場』の拡大・融合	若手交流の場の拡大	➤ 若手チャプターが中心となって、交流イベントを開催（若手研究会など。オンラインも可） ➤ 若手チャプターが中心となって研究室見学会などの開催（オンラインもあり、海外もあり。但し、訪問先教官の支援が必要）	中	可能なものから順次実施 		
長期戦略③：効果的な社会連携活動の推進	世代を超えた交流 支部との連携 他学会との連携	➤ セミナーの開催（IEEJプロフェッショナルなどを講師に） ➤ 社会人新人をターゲットとした技術導入セミナーの推進(入会の促進) ➤ 各会議体での部門間連携セッション、他学会連携セッションの導入(部門大会、全国大会、セミナー、研究会など)	中	専任委員の導入 および構想立案 	セミナーの導入 	可能なものから順次実施 
長期戦略④：学会運営の合理化	役員会・各種委員会の合理化	➤ 役員会・各種委員会のハイブリッド開催の定常化、あるいは完全オンラインの定常化 ➤ オンライン審議システムの導入	中	可能なものから順次実施 		